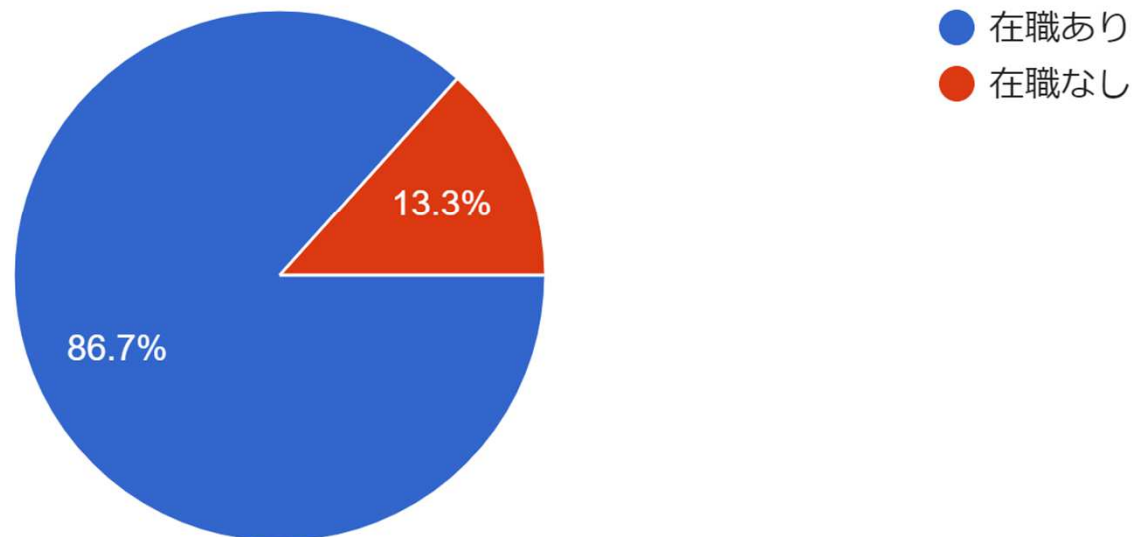


2023年度 こども教育宝仙大学 卒業生就職先に対する調査 (結果集計)

- 調査期間2023年9月1日～9月30日（質問紙調査）
- 卒後2年目の卒業生（18生）の就職先44件に郵送で配布
- 事業所・園名は問わない形で回答するよう依頼
- **回答率：68.2%（30件）**

卒業生の在職状況

30件の回答



回答協力先の所在地（単位：件）

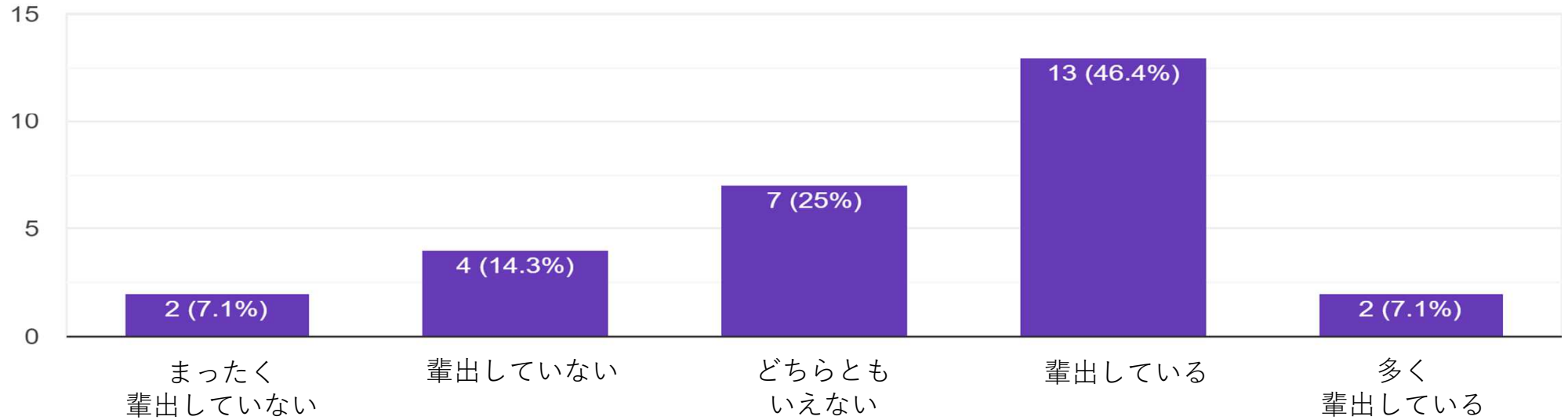
東京23区								
中野区	練馬区	品川区	板橋区	江東区	渋谷区	千代田区	墨田区	北区
6	2	2	2	1	1	1	1	1
東京市部								
小平市	調布市	三鷹市	清瀬市	東久留米市	八王子市	町田市		
1	2	1	1	1	1	1		
都外								
神奈川	千葉県		島根県					
横浜市	市川市	柏市	益田市					
2	1	1	1					

回答合計 30 件

DP 1：「人間性が豊かで社会性に富み、他者との円滑なコミュニケーションができる」の達成度

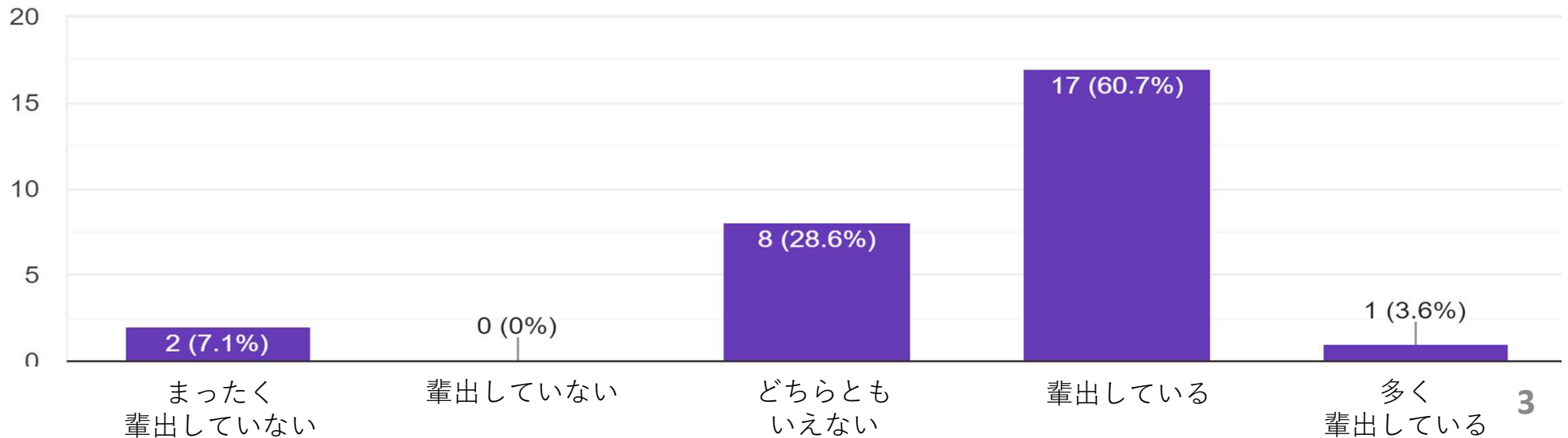
①相手の意見をていねいに聴き、自分の意見をわかりやすく伝えようとする

28件の回答



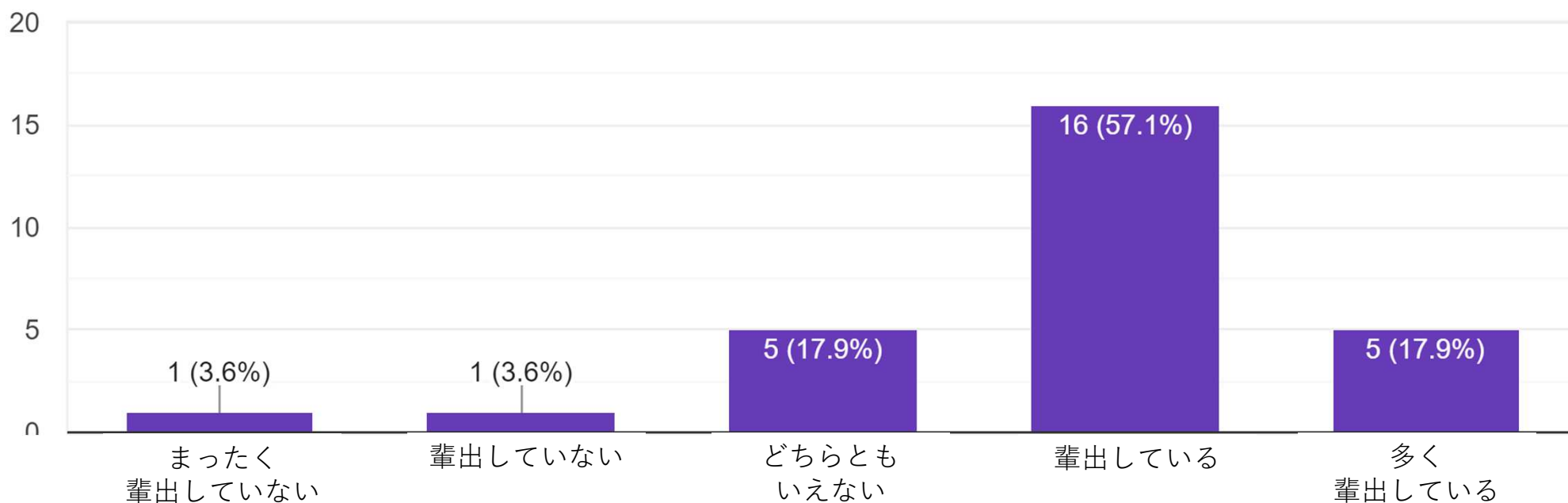
②意見の違いや立場の違いを柔軟に理解しようとする

28件の回答



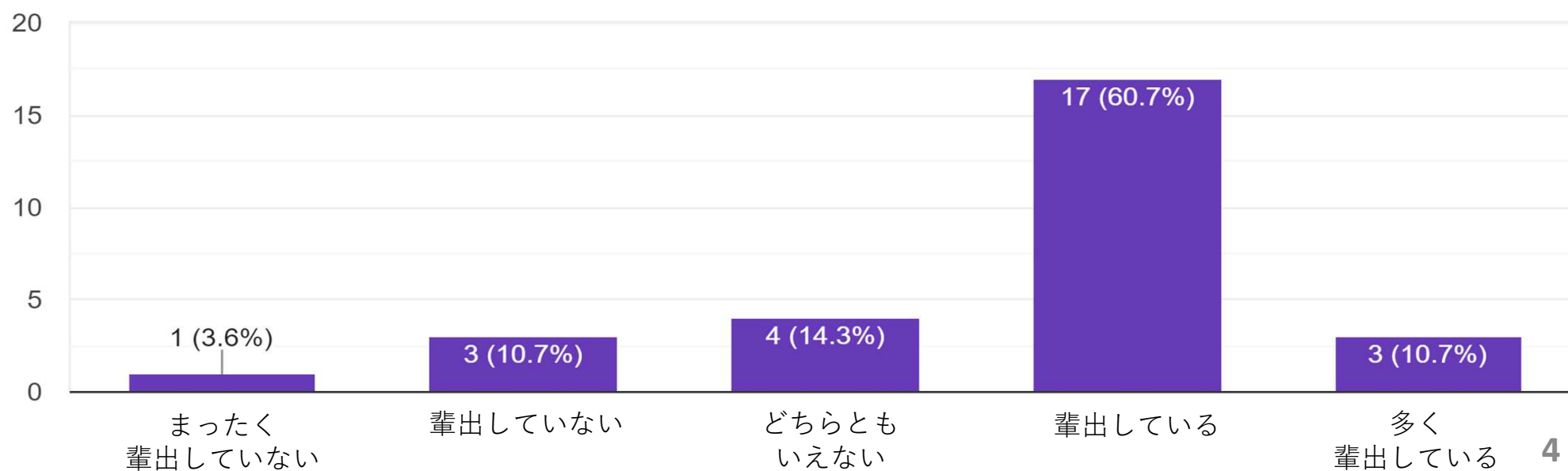
③他者と協力して行動しようとする

28件の回答



④社会や職場のルールやマナーを理解し、行動しようとする

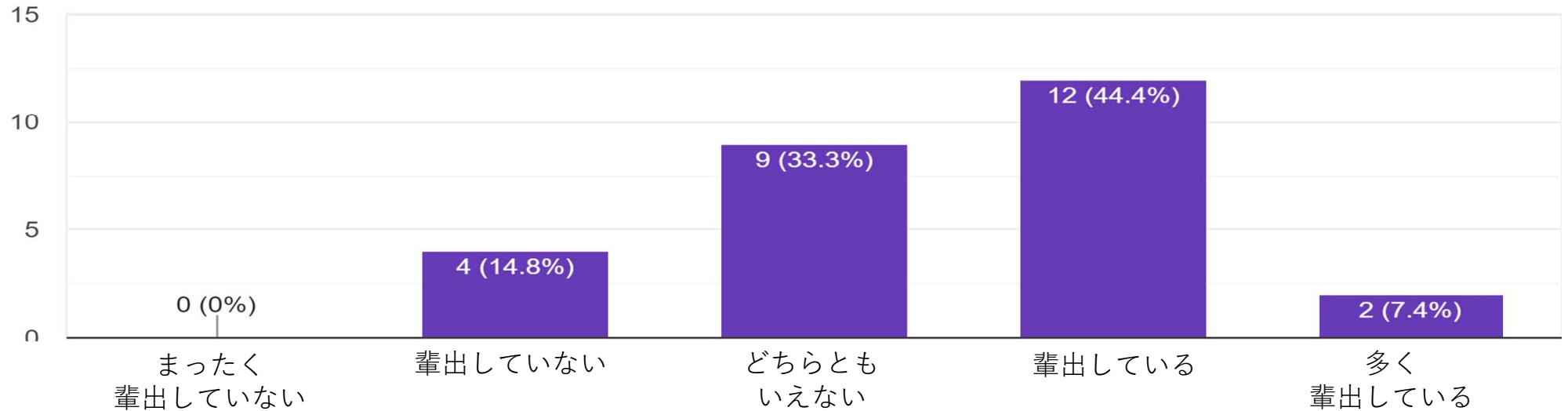
28件の回答



DP 2：「溢れる情報と多様化した社会の中で、変化に即した判断ができる」 についての達成度について

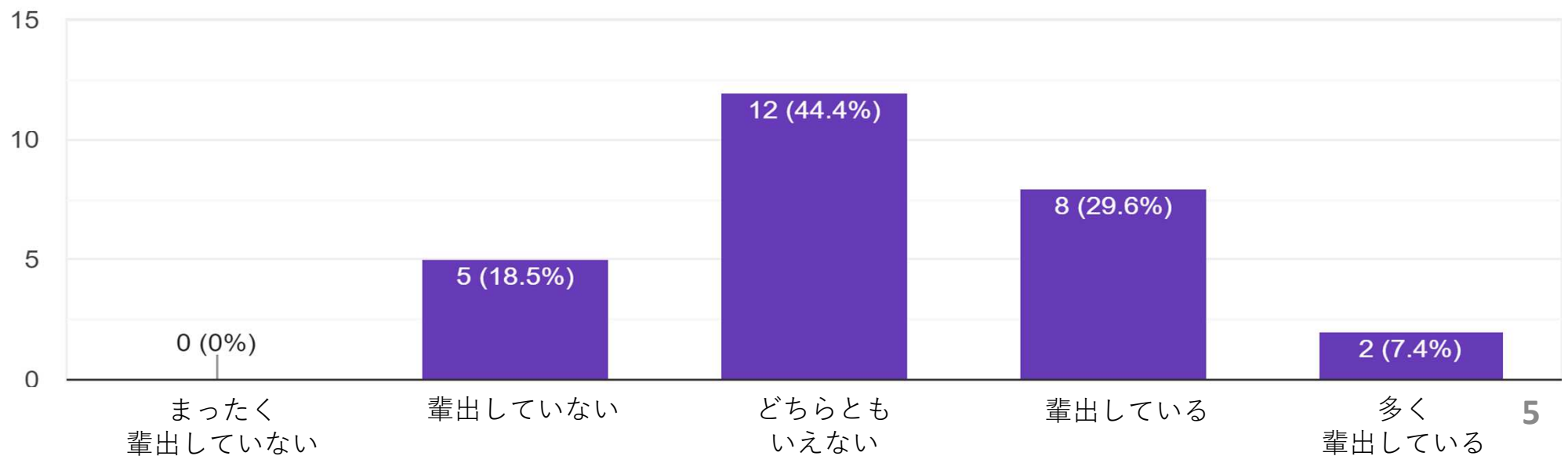
①必要な情報を積極的に得ようとする

27件の回答



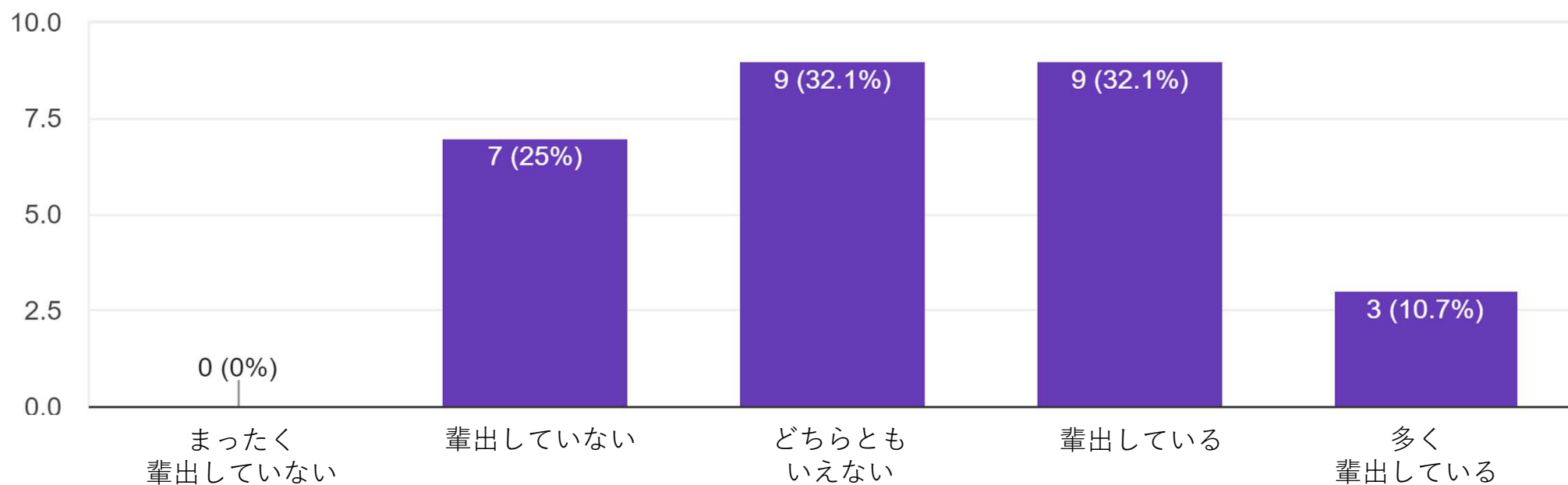
②収集した情報に基づいて適切な判断が出来る

27件の回答



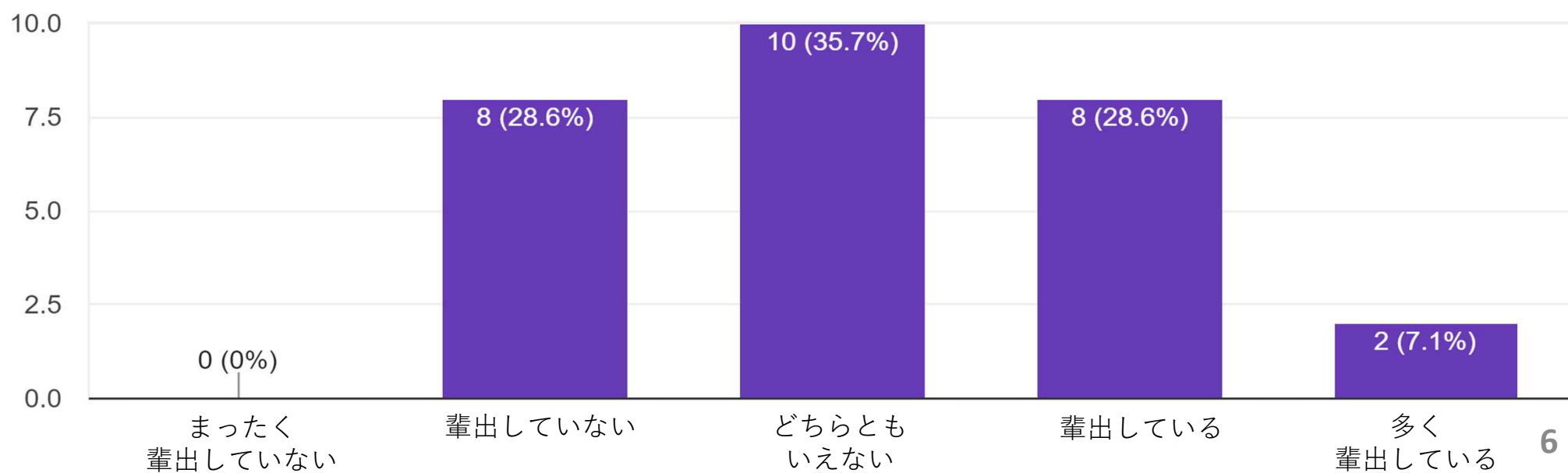
③自らの判断に責任を持とうとする

28件の回答



④状況の変化に対し臨機応変に行動しようとする

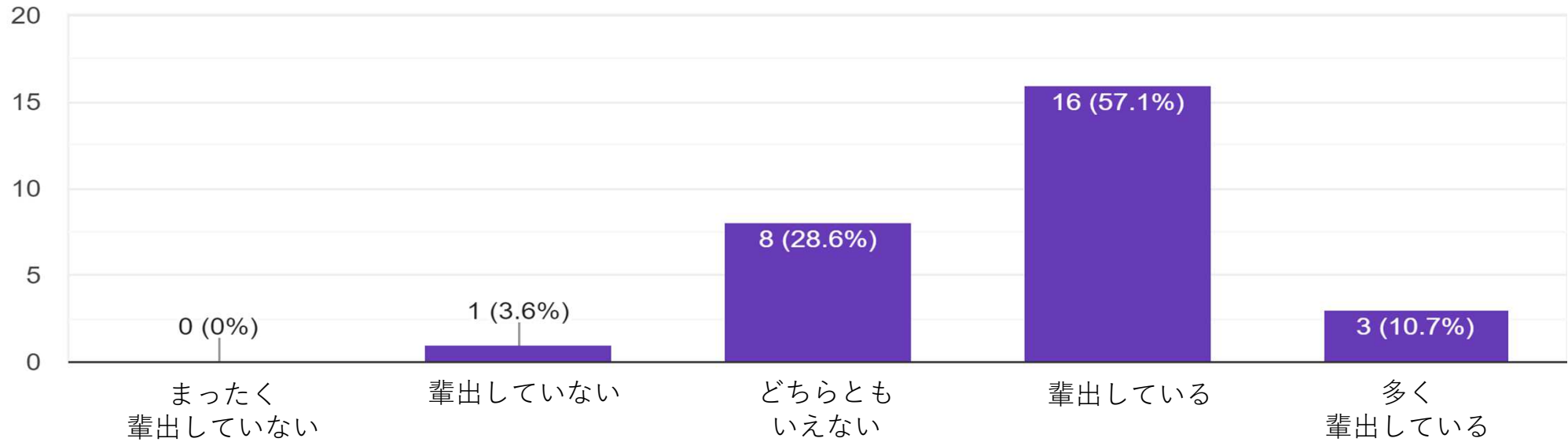
28件の回答



DP 3：「専門知識や技術を適切に駆使でき、絶えずそれを向上させようと努力することができる」の達成度について

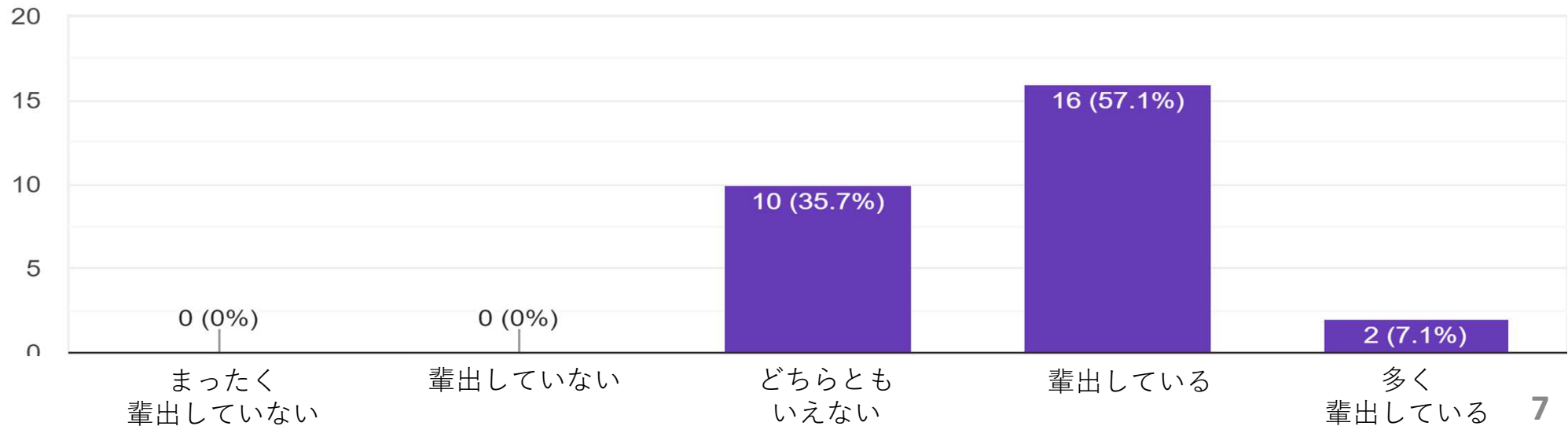
①必要な知識や技術を身につけようとする

28件の回答



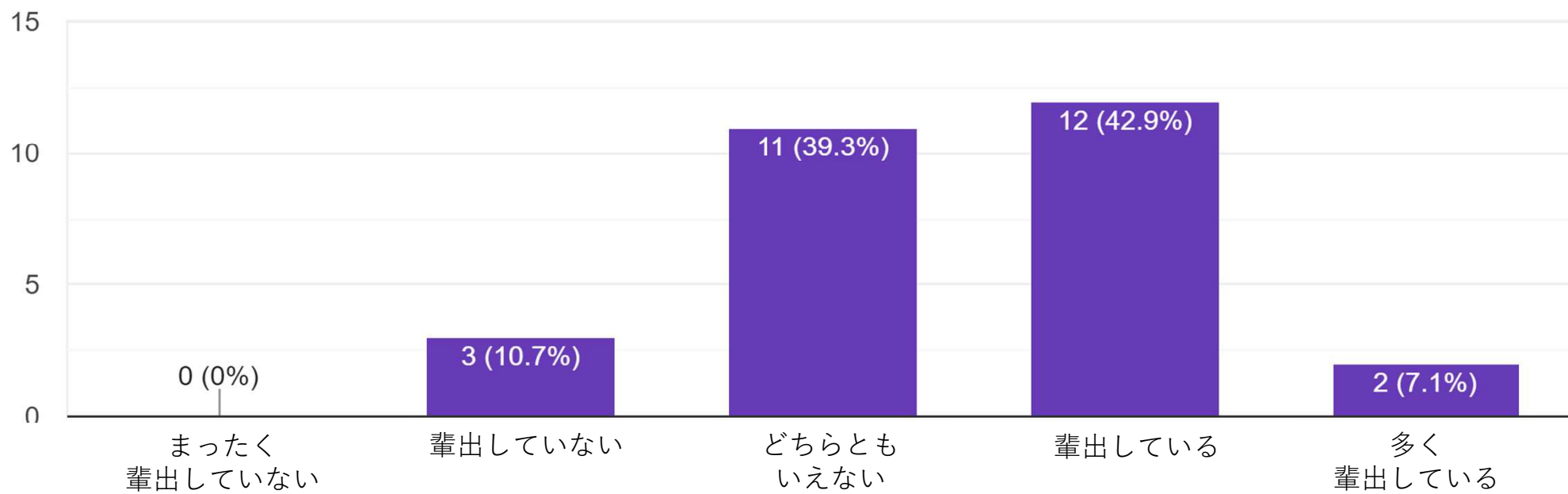
②自らの知識や技術を実践に生かそうとする

28件の回答



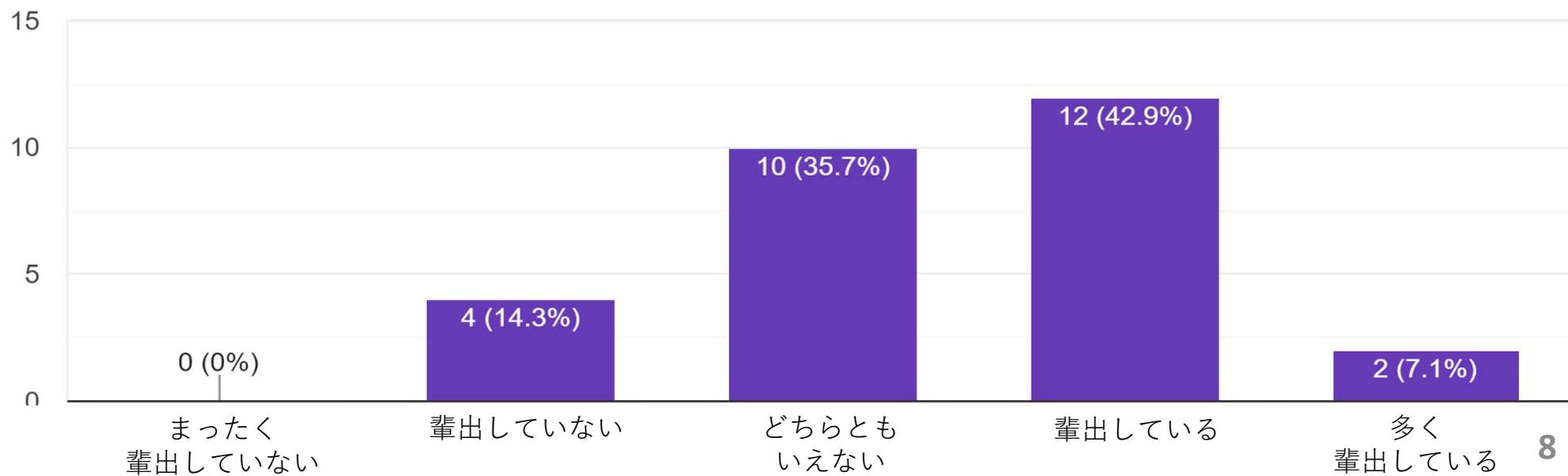
③知識や技術を生かした実践を振り返り、改善しようとする

28件の回答



④必要な技術や知識を向上させようとする意欲がある

28件の回答



本学の保育者養成において、今後より力点を入れることが望ましい点（5つまで選択）

項目	回答数 (施設数)	回答の 割合(%)
⑪コミュニケーション力の向上	21	70
⑦マナーや一般常識の教育	18	60
①保育実践の土台となる理論や知見の教育	15	50
②保育技術の教育	14	46.7
③保護者対応や地域支援についての教育	14	46.7
⑥文章作成力など基礎学力の向上	13	43.3
④保育記録についての教育	6	20
⑬実習先や就職先との連携	6	20
⑤インターンシップやボランティア等による保育実践経験	5	16.7
⑩ICT教育	5	16.7
⑮その他（具体的にお書きください）	4	9.9
⑭卒業生と大学との連携	1	3.3
⑧仏教教育など教養教育	0	0
⑨多文化共生教育（海外経験や語学力の向上）	0	0
⑫キャリア教育	0	0

回答いただいた園における
本学卒業生の在職・退職状況（単位：名）

	1名入職	2名入職	3名入職	うち 退職者
2023年度	0	0	0	0
2022年度	25	1	0	4
2021年度	1	1	0	0